

# ロシア及び在外古儀式派研究の現在

日時： 2017年5月27日（土）～ 5月28日（日）

場所： 富山大学五福キャンパス 人文学部棟 1階大会議室

アクセス <http://www.u-toyama.ac.jp/jp/access/gofuku/index.html>



5月27日（土） （使用言語：日本語、ロシア語）

14:00～14:40 福嶋千穂（東京外国語大学）「ポーランド東南部の木造東方教会群を訪ねて」

14:40～15:20 下斗米伸夫（法政大学）「イワノボ再訪—古儀式派のマンチェスターか、ソビエトの故郷か？」

15:20～15:35 宮崎衣澄（富山高等専門学校）「ロシア正教古儀式派教会モスクワおよび全ルーシ府主教との会見報告」

（休憩）

15:50～16:10 塚田力（通訳業）「2017年ウクライナ古儀式派地域調査報告」

16:10～16:30 阪本秀昭（天理大学）「2016年ウクライナ古儀式派地域調査報告」

16:30～17:10 オレーグ・パンチェンコ（ロシア文学研究所 中世ロシア文学部門上級研究員、ペテルブルグ）「アレクセイ・ミハイロヴィチ帝治下のソロフキ島における古儀式派運動（写本資料をもとに）」

17:10～17:50 ナターリア・ポヌィルコ（ロシア文学研究所 中世ロシア文学部門部長、ペテルブルグ）「文学の現象としてのロシア古儀式派文献（その型〔タイプ〕と様式〔スタイル〕）」

5月28日（日） （使用言語：ロシア語）

10:00～10:40 ピョートル・アレクセーエフ（ラトヴィア旧教徒研究所所長、リガ）「20世紀前半のラトヴィアの旧教徒」

10:40～11:20 ミハイル・チェルノフ（古儀式派歴史文化博物館研究員、モスクワ）「グスリツィ地区の古儀式派イコン（新たな資料をもとに）」

11:20～12:00 アレクサンドル・コストロフ（イルクーツク大学教授、イルクーツク）「エニセイ川上流域の古儀式派（礼拝堂派）の宗教生活における伝統と習合(シンクレティズム)的新伝統について」

（休憩）

12:40～13:20 エレーナ・ダニルコ（ロシア科学アカデミー民族学・人類学研究所主任、モスクワ）「古儀式派における〈白水境派〉：そのユートピア的理念の形成」

13:20～14:00 ナジェージダ・パズーヒナ（ラトヴィア大学哲学社会学研究所主任研究員、リガ）「戦間期(1920-1940)におけるラトヴィア旧教徒の文化活動」

主催： 古儀式派研究会 共催： 富山大学人文学部

問合せ： 富山大学人文学部 教授 中澤敦夫

(TEL:076-445-6231、E-mail: [nakazawa@hmt.u-toyama.ac.jp](mailto:nakazawa@hmt.u-toyama.ac.jp))

申込  
不要